

福井県のこどもの数 — こどもの日にちなんで —

R 7. 5. 1

福井県未来創造部統計調査課

5月5日の「こどもの日」にちなんで、令和7年4月1日現在における福井県内こどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

【県内のこどもの数（15歳未満人口）の総人口に占める割合は11.6%】

- 令和7年4月1日現在の県内のこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、85,432人となり、前年に比べて2,385人減少しました。こどもの数は、昭和25年の258,639人をピークに、昭和55年国勢調査以降、46年連続して減少を続けています。
- 男女別では、男の子が43,865人、女の子が41,567人で、男の子が女の子より2,298人多く、女の子100人に対する男の子の数は105.5人となっています。
- 総人口に占めるこどもの数の割合を都道府県別にみると、福井県は全国12位となっています。（総務省 令和6年10月1日現在「人口推計」より）

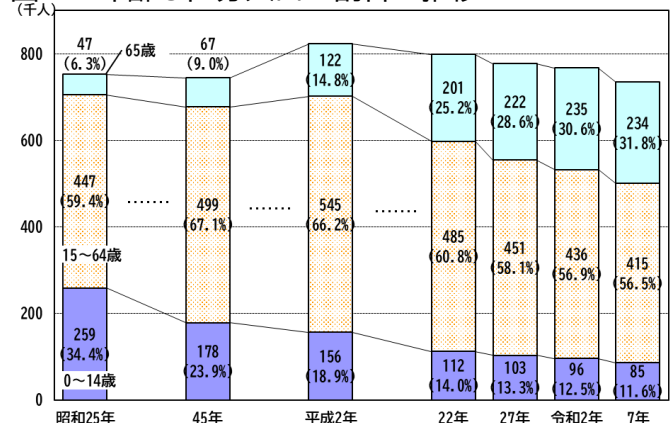
表1 こどもの数と割合の昨年との比較

		令和7年 4月1日現在	令和6年 4月1日現在	対前年増減数
こどもの数 (千人)	計	85.4	87.8	△ 2.4
	男	43.9	45.1	△ 1.3
	女	41.6	42.7	△ 1.1
総人口 (千人)	計	734.1	740.2	△ 6.1
	男	359.1	361.8	△ 2.7
	女	375.0	378.4	△ 3.4
総人口に占める こどもの割合		11.6%	11.9%	△ 0.2ポイント

資料：県統計調査課「福井県の人口と世帯（推計）」

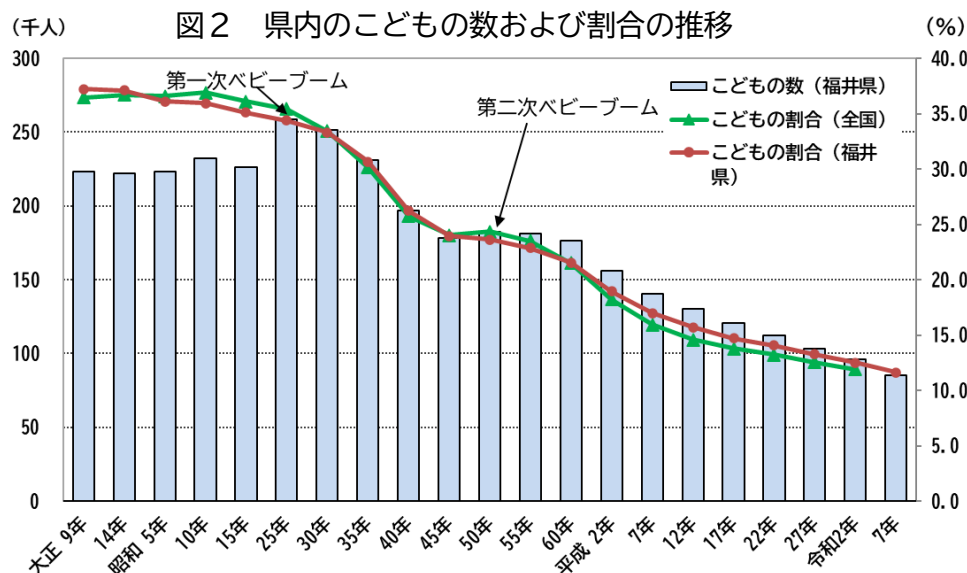
注）表章単位未満の位で四捨五入しているため、
総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

図1 年齢3区分人口と割合の推移



注）令和7年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
それ以外は10月1日現在国勢調査による。

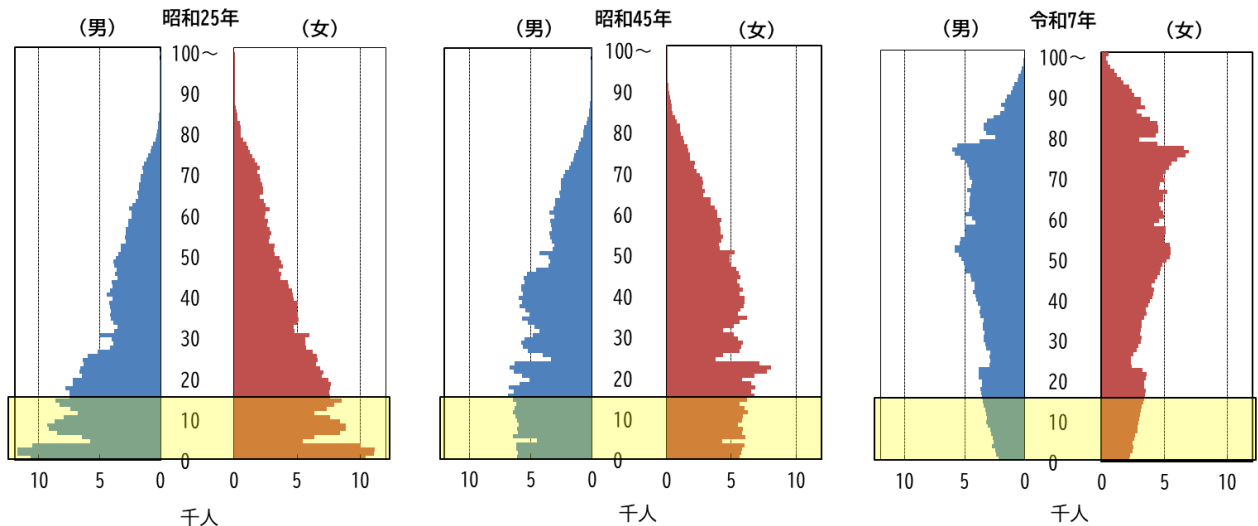
注）令和2年以降は、不詳補完値により算出。



注）令和7年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
それ以外は10月1日現在国勢調査による。

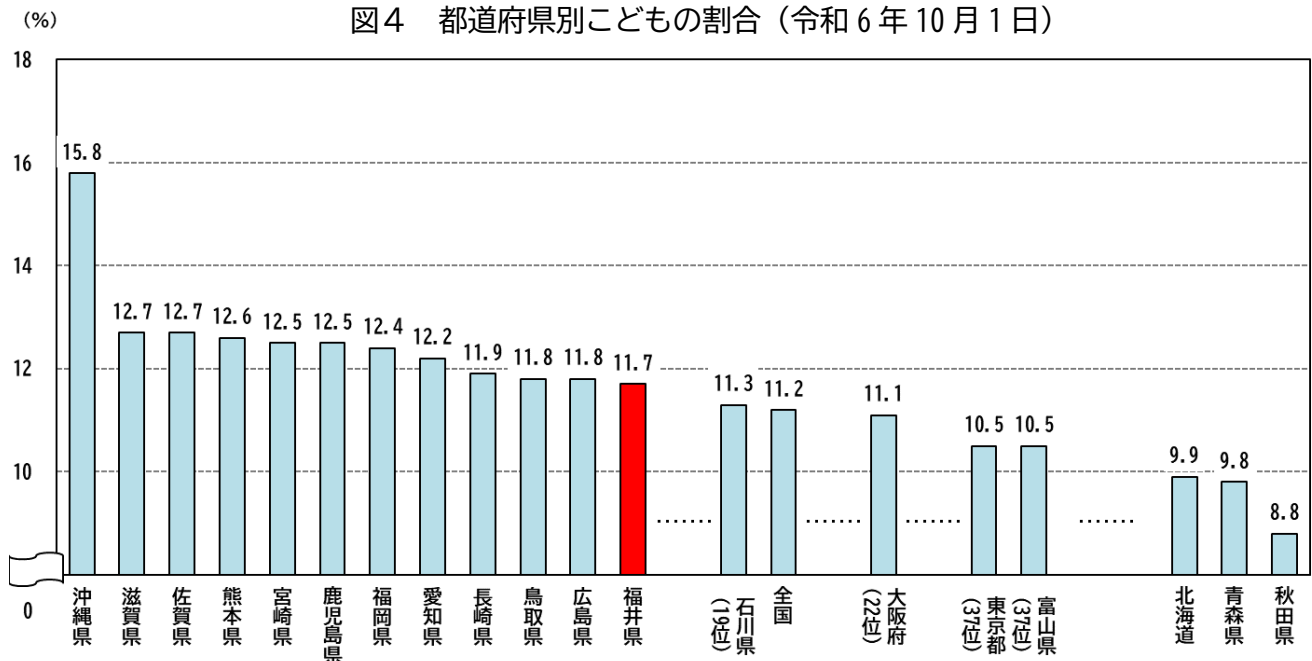
注）令和2年以降は、不詳補完値により算出。

図3 福井県の人口ピラミッド（男女別各歳）



注) 令和7年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）
それ以外は10月1日現在国勢調査による。
注) マーカー部分はこどもの数に相当する範囲を表す。

図4 都道府県別こどもの割合（令和6年10月1日）



資料:総務省「人口推計」（令和6年10月1日現在）

【福井県の人口と世帯（推計）】

福井県の人口と世帯（推計）では、国勢調査人口を基に、市町から報告される住民基本台帳の増減数（自然動態（出生、死亡）および社会動態（転入、転出））を加えて算出。

【総務省「人口推計」】

人口推計では、国勢調査人口を基に、その後の人口の自然動態（出生、死亡）および社会動態（出入国）を、人口動態統計（厚生労働省）、出入国管理統計（出入国在留管理庁）等、他の人口関連資料から得て、算出。